

『大腸検査』（2月3日配信）

今日は、大腸検査についてお話します。

今年受けた人間ドックで引っ掛かり、大腸に問題がある疑いと診断が出ました。そのため都内の病院で検査を受けました。大腸検査は、お尻からカメラを入れる検査です。

検査前の準備として、検査の事前説明と食事制限がありました。検査日の3日前から食事制限が始まります。野菜や果物は食べられません。ご飯やパンなどの炭水化物と肉や魚などのタンパク質だけを摂取しなければなりません。前日の夜は、少量のうどんやおかゆなどの指定がありました。検査前に大腸を空っぽにするためです。指示通りに食事制限をして検査日を迎えました。当日は、まず2リットルの下剤を飲まなければいけません。180ミリリットルのコップに移し、10分かけて飲みます。これを繰り返します。飲んでトイレに行くの繰り返しでつらかったですね。飲み始めたのが9時で大腸がきれいになるまで2時間を要しました。苦しかったです。看護師の判断でカメラを入れるために検査室に着替え検査を受けます。検査前は痛いことを想像していましたが麻酔を使用したため記憶がありません。目が覚めた時には終わっていました。痛くないしなによりまったく記憶がありません。結果は問題ありませんでした。ただ、下剤を飲むのが苦しかったので、健康に気を付けていこうと思います。